

2023年5月期第2四半期 決算説明会

(証券コード：7713)



2023年 1月 17日 (火曜日)

目次

1. 2023年5月期第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2023年5月期 事業戦略 及び 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2023年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

世界経済の回復基調が続き、産業分野向けの需要が好調に推移。
世界的な供給制約等により売上原価が増加。為替変動等により経常利益が増加。

【百万円未満切り捨て】	21/5期2Q	22/5期2Q	23/5期2Q		期初予想差額 (予想比)	サマリー
	累計実績 (前年同期比)	累計実績 (前年同期比)	累計実績 (前年同期比)	構成比		
売上高	4,054 (▲5.7%)	4,989 (+23.0%)	5,650 (+13.2%)	100.0%	+355 (+6.7%)	<ul style="list-style-type: none"> 教育機関、公的機関向けは横ばい推移 産業分野向けは、国内・アジア地域では、電子部品・半導体業界向け等が好調 米国・欧州ともに堅調に推移
営業利益	380 (▲4.2%)	754 (+98.3%)	790 (+4.7%)	14.0%	▲14 (▲1.8%)	<ul style="list-style-type: none"> 世界的な供給制約や為替変動を背景に外部調達費用が増加 新市場・新技術対応の開発要素の強い高難度案件が増加し、売上原価が増加
経常利益	446 (▲1.2%)	824 (+84.6%)	915 (+11.0%)	16.2%	+45 (+5.2%)	<ul style="list-style-type: none"> 為替変動による保有外貨資産価値が増加
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	320 (+8.5%)	605 (+88.8%)	624 (+3.1%)	11.1%	+24 (+4.1%)	
1株当たり 四半期純利益	45円30銭	85円54銭	88円17銭	—	—	
平均為替レート						
1USD	106.68円	110.18円	133.46円		120.00円	
1ユーロ	121.36円	130.97円	138.79円	—	130.00円	
1人民元	15.21円	17.04円	19.82円		18.00円	
1SGD	76.63円	82.05円	96.17円		85.00円	

2 セグメント別売上高・営業損益(連結)

売上高

【百万円未満切り捨て】

製品区分	21/5期	22/5期	23/5期	構成比	前年同期比
	2Q	2Q			
	累計実績	累計実績	累計実績		
要素部品事業	3,275	4,315	4,818	85.3 %	+11.7 %
光学基本機器製品	1,119	1,367	1,578	27.9 %	+15.5 %
自動応用製品	542	747	754	13.4 %	+0.9 %
光学素子・薄膜製品	1,613	2,201	2,485	44.0 %	+12.9 %
システム製品事業	809	719	905	16.0 %	+25.8 %
光学システム製品	809	719	905	16.0 %	+25.8 %
消去	▲29	▲45	▲73	▲1.3 %	-
合計	4,054	4,989	5,650	100.0 %	+13.2 %

営業損益

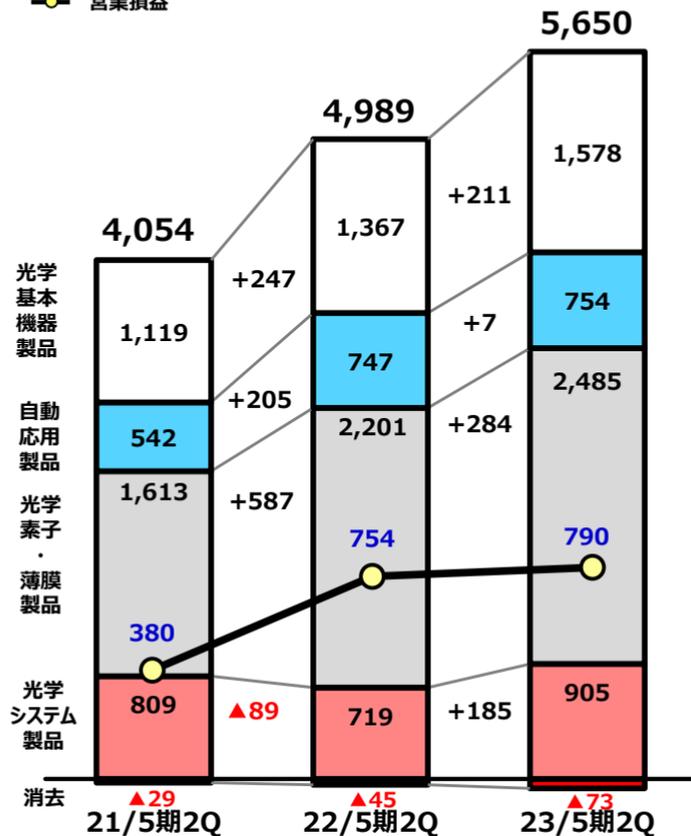
【百万円未満切り捨て】

事業区分	21/5期	22/5期	23/5期	前年同期比
	2Q	2Q		
	累計実績	累計実績	累計実績	
要素部品事業	545	978	1,050	+7.4 %
システム製品事業	74	51	39	▲22.3 %
消去	▲239	▲274	▲300	-
合計	380	754	790	+4.7 %

売上高

【百万円未満切り捨て】

● 営業損益



3 グループ所在地別売上高・営業損益(連結)

21/5期2Q累計

22/5期2Q累計

23/5期2Q累計

[百万円未満切り捨て]

売上高

営業損益

売上高

営業損益

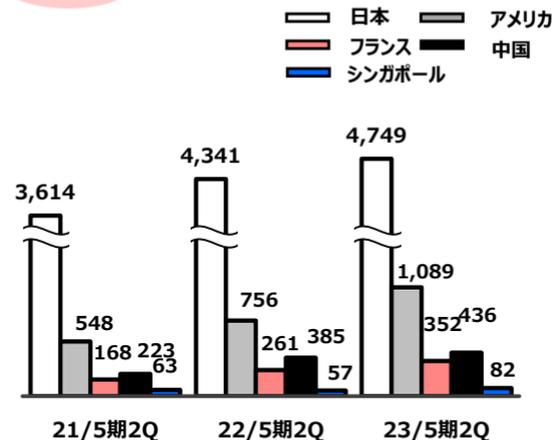
売上高

営業損益

日本	3,614	600	4,341	875	4,749	853
アメリカ	548	▲3	756	47	1,089	89
フランス	168	▲23	261	1	352	7
中国	223	18	385	60	436	48
シンガポール	63	▲1	57	▲1	82	2
消去又は全社	▲562	▲209	▲812	▲228	▲1,060	▲210
合計	4,054	380	4,989	754	5,650	790
平均為替レート						
1USドル		106.68円		110.18円		133.46円
1ユーロ		121.36円		130.97円		138.79円
1人民元		15.21円		17.04円		19.82円
1SGD		76.63円		82.05円		96.17円

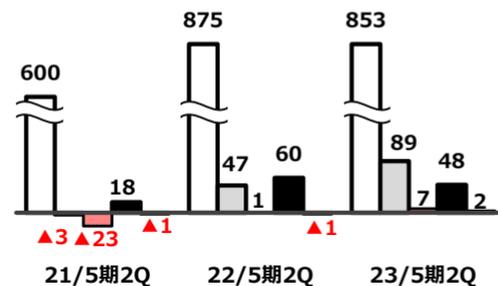
売上高

※消去額を除く
[百万円未満切り捨て]



営業損益

※消去額を除く
[百万円未満切り捨て]



各国でCOVID-19感染対策及び経済活動の両立が進み、総じて堅調に推移。

北米地域はバイオ・医療業界向けが堅調。欧州地域も総じて堅調に推移。
アジア地域は産業分野向けが堅調も、中国地域向けがやや弱含みで推移。

【百万円未満切り捨て】	21/5期2Q累計		22/5期2Q累計		23/5期2Q累計		前年同期比	サマリー
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比		
売上高	4,054	100.0 %	4,989	100.0 %	5,650	100.0 %	+13.2 %	
海外売上高	1,170	28.9 %	1,684	33.8 %	2,014	35.7 %	+19.6 %	<ul style="list-style-type: none"> 各国で感染対策と経済活動の両立が進み総じて堅調に推移 為替変動によりグループ会社の営業活動を後押し
アメリカ	453	11.2 %	597	12.0 %	897	15.9 %	+50.3 %	<ul style="list-style-type: none"> 産業レポート案件及び新規受注が回復
ヨーロッパ	184	4.6 %	277	5.6 %	330	5.9 %	+19.2 %	<ul style="list-style-type: none"> 産業レポート案件及び新規受注が回復
アジア・オセアニア	509	12.6 %	768	15.4 %	725	12.8 %	▲5.6 %	<ul style="list-style-type: none"> 半導体業界等の産業分野向け堅調も、中国地域向けがやや弱含みで推移
その他	23	0.6 %	41	0.8 %	61	1.1 %	+49.4 %	

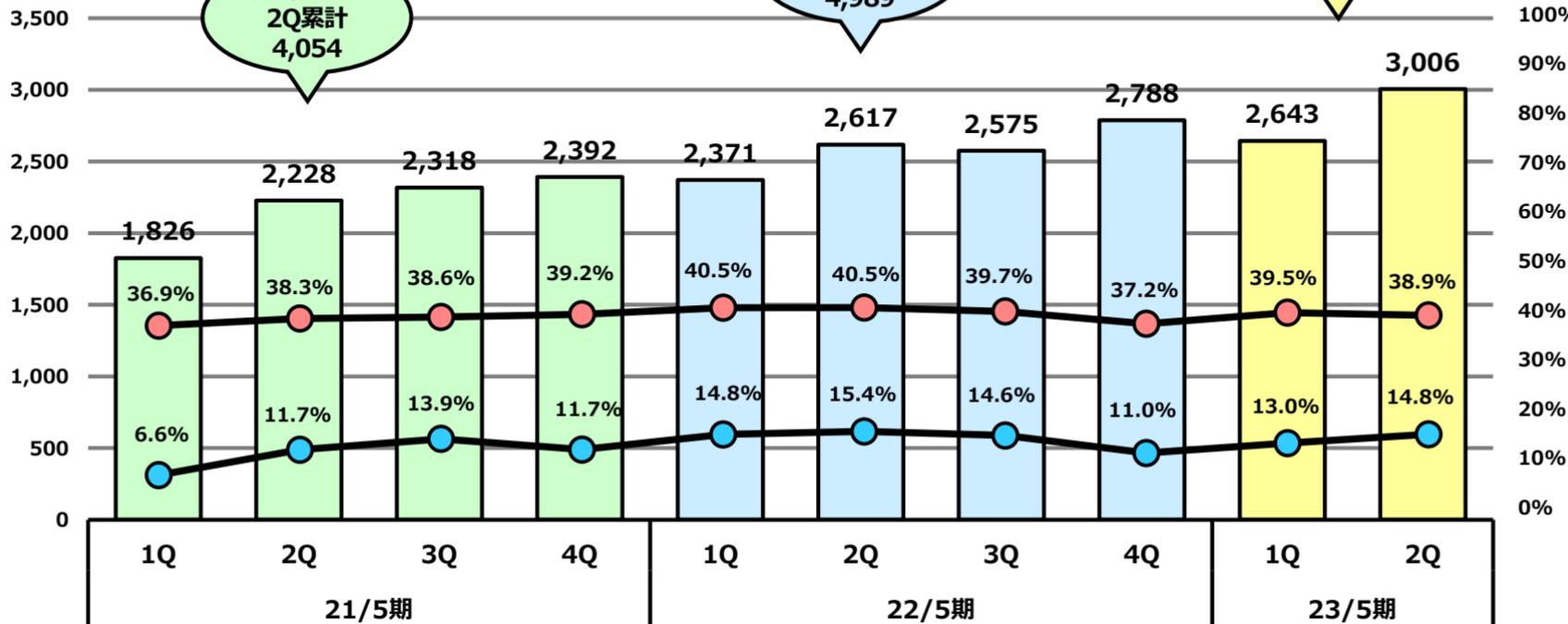
5 売上高・利益率推移 (連結)

[百万円未満切り捨て]

- 売上高
- 売上総利益率
- 営業利益率

売上高

利益率



6 売上原価の状況(連結)

売上高原価率は前年同期比で1.3pt悪化。

世界的な供給制約により材料費等が増加。大口の高難度案件増加により原価率を押し上げ。
需要増加により残業時間は増加傾向も、増収に伴い労務費の構成比率は減少。

【百万円未満切り捨て】	21/5期2Q		22/5期2Q		23/5期2Q			サマリー
	累計実績	構成比	累計実績	構成比	累計実績	構成比	前年同期比	
売上高	4,054	100.0 %	4,989	100.0 %	5,650	100.0 %	+13.2 %	
材料費等	1,506	37.2 %	1,796	36.0 %	2,133	37.8 %	+18.8 %	・世界的な供給制約を背景に外部調達費用が増加
労務費	740	18.3 %	856	17.2 %	895	15.9 %	+4.6 %	・需要増加により残業時間が増加傾向 ・増収に伴い労務費構成比率が減少
減価償却費	131	3.2 %	116	2.3 %	119	2.1 %	+2.3 %	
その他	150	3.7 %	198	4.0 %	286	5.1 %	+44.6 %	・水道光熱費、修繕費、消耗品費、 輸送費（運賃・関税）等の増加
売上原価	2,527	62.3 %	2,967	59.5 %	3,435	60.8 %	+15.8 %	・光学システム事業で新市場・新技術対応高難度 案件が増加し、同事業の売上原価率を押し上げ
売上総利益	1,527	37.7 %	2,021	40.5 %	2,215	39.2 %	+9.6 %	

販管費率は前年同期比で0.2pt減少し、横ばい推移。

海外移動制限の緩和が進み、海外展示会出展等の広告宣伝費及び旅費交通費が増加。
人件費や試験研究費等が増加するも、全社的な経費削減により販管費の売上高構成比率は横ばい。

【百万円未満切り捨て】	21/5期2Q		22/5期2Q		23/5期2Q		前年同期比	サマリー
	累計実績	構成比	累計実績	構成比	累計実績	構成比		
売上高	4,054	100.0 %	4,989	100.0 %	5,650	100.0 %	+13.2 %	
販売促進費	168	4.1 %	177	3.6 %	175	3.1 %	▲1.0 %	
広告宣伝費	25	0.6 %	24	0.5 %	51	0.9 %	+108.5 %	・ 海外展示会出展再開等による増加
人件費	469	11.6 %	535	10.7 %	625	11.1 %	+16.7 %	・ 収益増加による子会社賞与支給額の増加
減価償却費	39	1.0 %	43	0.9 %	43	0.8 %	+0.3 %	
試験研究費	164	4.0 %	178	3.6 %	190	3.4 %	+7.0 %	・ 継続的な研究開発により増加
その他	279	6.9 %	308	6.2 %	338	6.0 %	+10.0 %	・ 海外移動制限緩和等により旅費交通費が増加
販売管理費	1,146	28.3 %	1,267	25.4 %	1,424	25.2 %	+12.5 %	・ 全社的な経費削減より販管費の売上高構成比率は横ばい
営業利益	380	9.4 %	754	15.1 %	790	14.0 %	+4.7 %	

8 バランスシート概要(連結)

【百万円未満切り捨て】	22/5期	22/5期	23/5期		サマリー
	2Q	期末	2Q	前期末比	
現金・預金	2,976	2,984	3,035	+2.9 %	
受取手形・売掛金	2,083	2,255	2,586	+14.7%	
電子記録債権	754	809	771	▲4.8 %	
棚卸資産	2,443	2,667	3,169	+18.8 %	・増収に伴い棚卸資産の増加
その他流動資産	2,698	2,908	3,238	+11.3 %	
有形・無形固定資産	3,687	3,681	3,893	+5.8 %	
投資等	3,327	3,238	3,281	+1.3 %	
資産合計	17,972	18,509	19,975	+7.9 %	
支払手形・買掛金	600	623	832	+33.6 %	・外部調達増加による増加
電子記録債務	571	690	626	▲9.3 %	
短期借入金	473	244	455	+86.5 %	・借換のタイミングによる増加
その他流動負債	830	975	1,135	+16.4 %	
長期借入金	274	161	207	+28.6 %	・借換のタイミングによる増加
その他固定負債	838	848	886	+4.5 %	
純資産合計	14,382	14,966	15,831	+5.8 %	
負債・純資産合計	17,972	18,509	19,975	+7.9 %	

9 キャッシュフロー概要(連結)

【百万円未満切り捨て】	22/5期 2Q累計	22/5期 通期累計	23/5期 2Q累計	サマリー (当期中の増減額の要因)
営業活動	306	942	133	<ul style="list-style-type: none"> ・ 棚卸資産の増加による減少 ・ 法人税と消費税の支払いによる減少 ・ 売掛債権の増額による減少 ・ 仕入債務の増額による増加
投資活動	▲387	▲708	▲119	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有形固定資産の取得による減少
フリーキャッシュフロー	▲81	234	13	
財務活動	▲44	▲532	94	<ul style="list-style-type: none"> ・ 借入による増加 ・ 配当金の支払いによる減少
現金及び 現金同等物の期末残高	3,142	3,135	3,510	

目次

1. 2023年5月期第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2023年5月期 事業戦略 及び 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2023年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

◆スローガン

「アジアNo. 1」から

「世界No. 1」へ

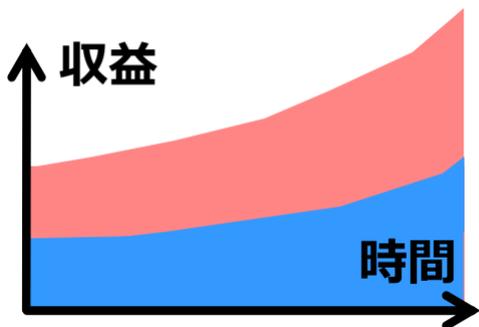
◆事業戦略 基本方針

- お客様満足度の最大化
- Q・C・D+R+Sを世界レベルへ
- 技術伝承・融合・総合力

「光技術」活躍フィールドの拡大続く

- メガトレンド：
- 超微細化・高精細化
 - 量子の時代
 - 高齢化・長寿化の時代
 - AI&ロボティクスの融合
 - 宇宙開発が加速
 - サステナビリティへの取り組み

シグマ光機の重点戦略



+成長戦略を仕掛ける

+既存事業の継続成長

- ① 新市場・成長市場向け展開強化
- ② 生産性向上・生産体制強化
- ③ 社会貢献活動の推進等

- ① 新製品・新技術開発力強化
- ② 人材教育・人材育成+IT活用
- ③ ウェブビジネス展開&ブランディング等

受注環境は引き続き堅調も、供給制約が持続する等、先行き不透明感高まる。

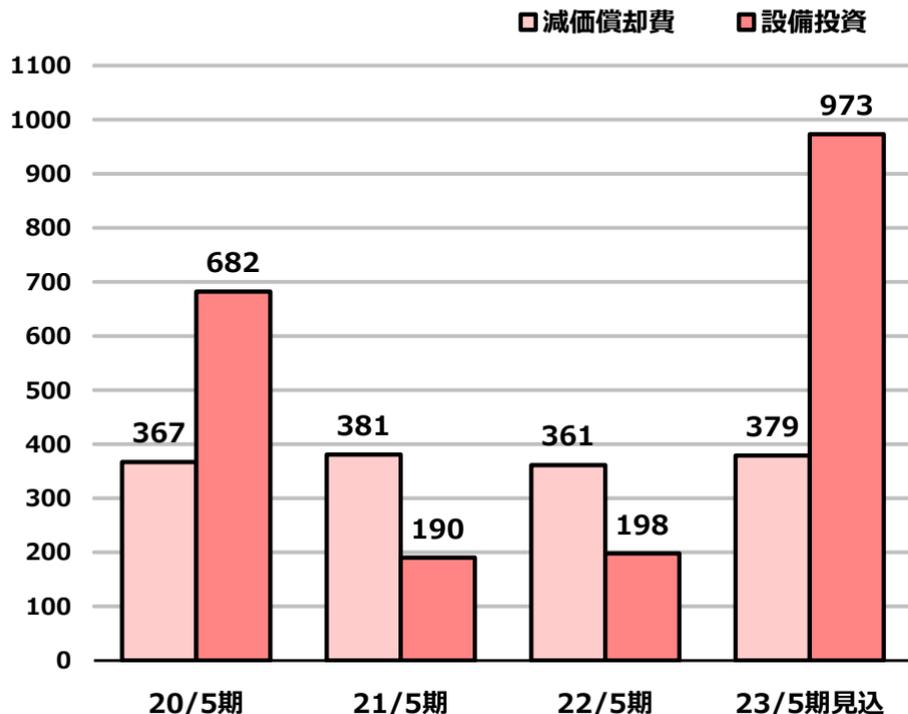
高付加価値製品の提案・販売、生産技術向上・生産性向上等により、増収増益を目指す。
持続的成長に向けた販促活動推進、設備投資・研究開発投資は増加見込み。

【百万円未満 切り捨て】	21/5期		22/5期		23/5期				通期増減 (前年同期比)	
	通期実績	構成比	通期実績	構成比	上期実績	下期予算	通期予算	構成比	差額	増減率
売上高	8,765	100.0 %	10,354	100.0 %	5,650	5,029	10,680	100.0 %	+325	+3.1 %
営業利益	983	11.2 %	1,437	13.9 %	790	759	1,550	14.5 %	+112	+7.8 %
経常利益	1,152	13.2 %	1,614	15.6 %	915	784	1,700	15.9 %	+85	+5.3 %
親会社株主に 帰属する 当期純利益	822	9.4 %	1,170	11.3 %	624	560	1,185	11.1 %	+14	+1.3 %
1株当り 当期純利益	116円15銭	-	165円23銭	-	88円17銭	-	167円32銭	-	-	-

当期通期見込みの算定は、為替レート(期中平均)として1USドル=120.00円、11-0=130.00円、1人民元=18.00円、1SGD=85.00円で計算しております。

設備投資・減価償却費

【百万円未満切り捨て】



補足説明

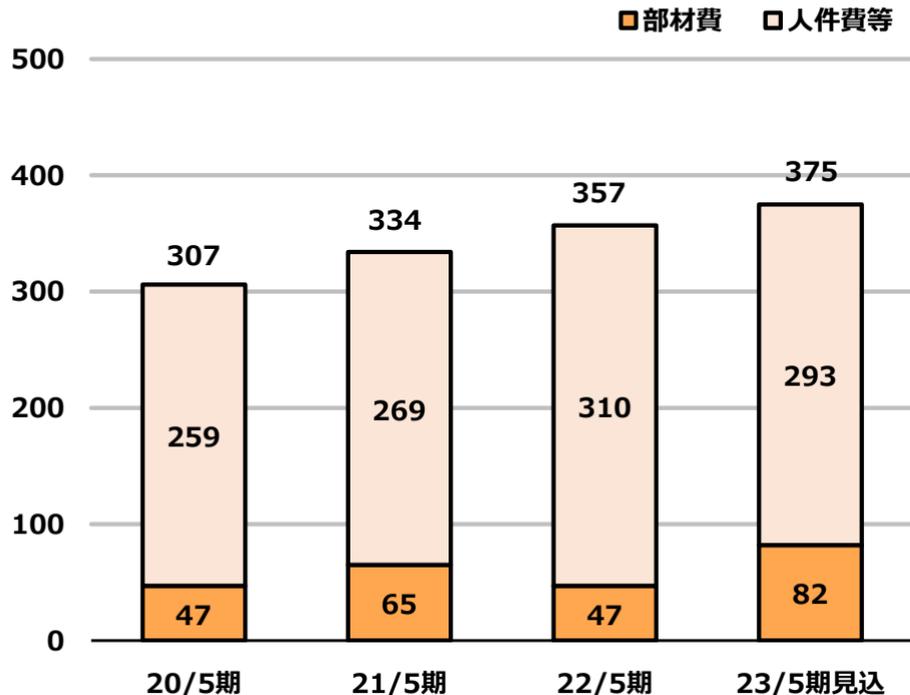
【百万円未満切り捨て】

◎主要設備投資

- 20/5期
 - ・日高新規工場棟建設 5.1億円
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.3億円
 - ・オプトシグマ設備投資 0.2億円
 - ・オプトシグマヨーロッパ設備投資 0.2億円
- 21/5期
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.9億円
 - ・オプトシグマ設備投資 0.3億円
- 22/5期
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.9億円
 - ・光学素子設備投資 0.5億円
 - ・基本機器設備投資 0.1億円
- 23/5期見込
 - ・白山技術センター増築(当期支払分) 2.6億円
 - ・光学素子設備投資 2.2億円
 - ・能登工場増築(当期支払分) 1.1億円
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.7億円

研究開発費

【百万円未満切り捨て】



補足説明

【百万円未満切り捨て】

○人件費等

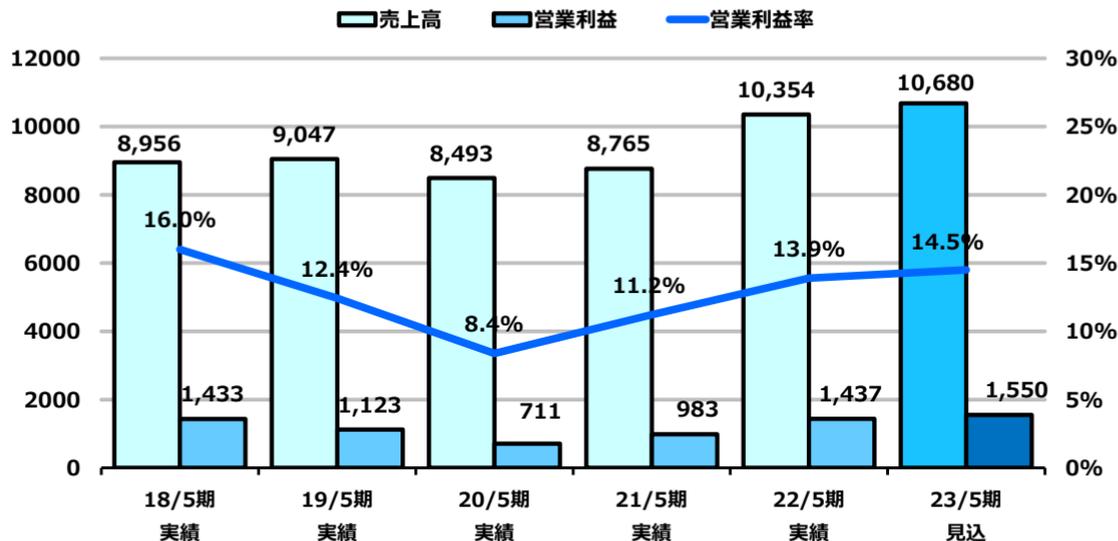
	人件費等	研究開発費 (人件費込み) 売上高比率
20/5期	259	3.6%
21/5期	269	3.8%
22/5期	310	3.5%
23/5期見込	293	3.5%

○部品費

	自社	産学官連携
20/5期	47	22
21/5期	65	28
22/5期	47	16
23/5期見込	82	20

6 売上高・営業利益・営業利益率予想(連結)

[百万円未満切り捨て]



2023年5月期通期サマリー

- ① 売上高は増加も先行き不透明
 - 産業分野向けの需要は引き続き堅調に推移
 - 供給制約問題が持続
 - ② 売上原価率の悪化
 - 世界的な供給制約が持続し、調達費用等増加
 - 新市場・新技術分野向け等、大型案件増加
 - ③ 販売管理費は増加
 - 海外展示会等の広告宣伝費の増加
 - 研究開発の継続による試験研究費増加
- <販売展開の強化>
- 新規分野・成長分野向けリピート・OEM取込み
 - オンライン活用による販促活動の強化
 - 高付加価値光学ユニット・モジュールの提案強化

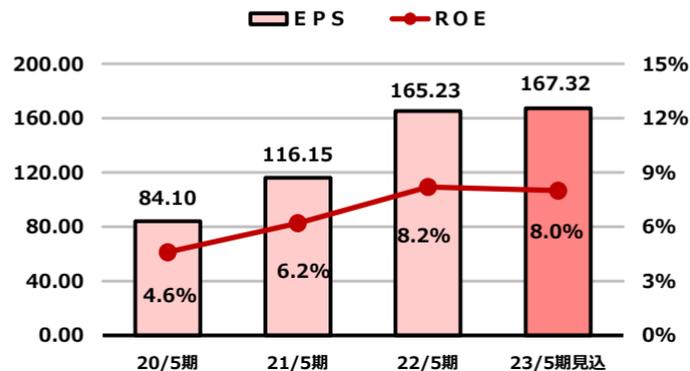
* 強固な財務体質を堅持 (連結)

- ① 自己資本比率 22/5期 : 80.4% → 23/5期2Q : 78.8%
- ② 利益剰余金 22/5期 : 9,133百万円 → 23/5期2Q : 9,616百万円
- ③ 純有利子負債 22/5期 : ▲2,542百万円 → 23/5期2Q : ▲2,371百万円

連結EPS・ROE

	20/5期 通期	21/5期 通期	22/5期 通期	23/5期 通期見込
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	595	822	1,170	1,185
1株当たり 当期純利益 (円) (EPS)	84.10	116.15	165.23	167.32
自己資本 当期純利益率 (%) (ROE)	4.6	6.2	8.2	8.0(*)

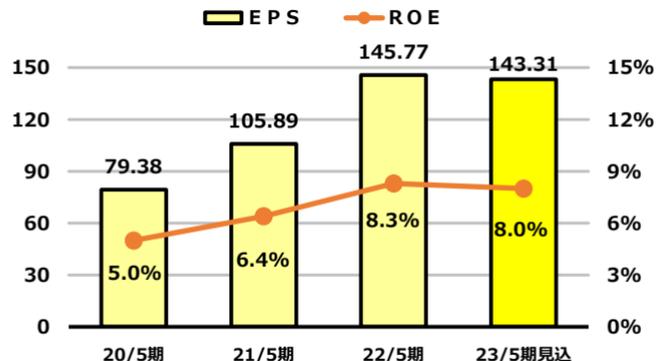
※2022年5月期末の自己資本額を元に試算しております。



単体EPS・ROE

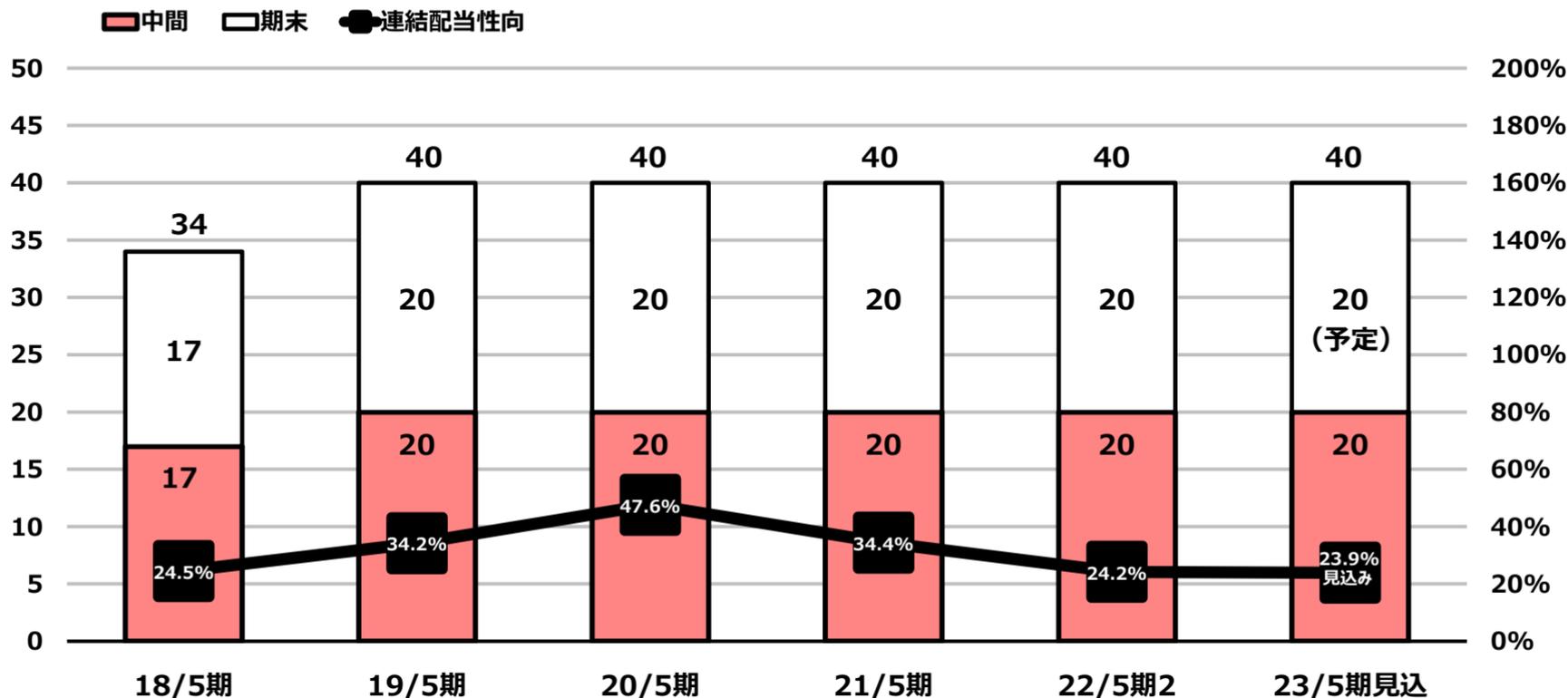
	20/5期 通期	21/5期 通期	22/5期 通期	23/5期 通期見込
当期純利益 (百万円)	562	749	1,032	1,015
1株当たり 当期純利益 (円) (EPS)	79.38	105.89	145.77	143.31
自己資本 当期純利益率 (%) (ROE)	5.0	6.4	8.3	8.0(*)

※2022年5月期末の自己資本額を元に試算しております。



継続的・安定的な配当を維持

【単位：円】



目次

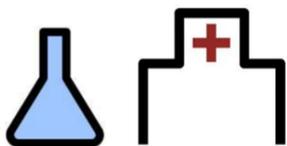
1. 2023年5月期第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2023年5月期 事業戦略 及び 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2023年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

国家PJ&研究機関



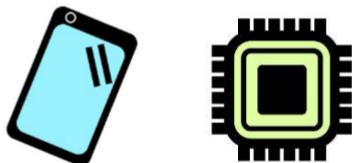
- 量子関連
- ナノスケール精度関連
- ハイパワー・特殊使用環境

メディカルフォトンクス



- 低侵襲治療・美容用途
- ポータブル化・遠隔治療
- 再生医療・バイオ観察

FPD&半導体



- 次世代装置(超微細加工等)
- AI&IoT
- OLED・次世代パネル

防衛・航空宇宙



- 宇宙探索
- 天文観察
- 海上・航空監視

通信・車・センシング



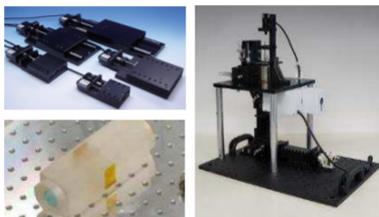
- 5G用モジュール組立装置
- 次世代通信関連
- 自動運転用センシング関連

その他産業装置等



- 装置の多機能・高性能化
- 形状測定・微細加工・表面改質
- 省エネ・環境配慮
- AI&IoT

国家PJ&研究機関



- ・ナノステージシステム
- ・コアユニット顕微鏡 / ケージシステム
- ・超高分解能光学ユニット
- ・超高安定ホルダ
- ・スーパーミラー等

メディカルフォトンクス



- ・医療用レーザシステム
- ・医療用光学システム
- ・分析用組込み製品
- ・バイオ用高精度自動ステージ
- ・バイオイメージング

FPD&半導体



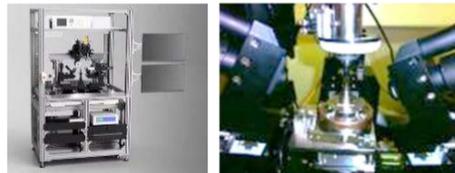
- ・レーザ加工機
- ・加工鏡筒/対物レンズ/集光レンズ
- ・高耐久光学コンポーネント
- ・高分解能光学ユニット
- ・自動ステージ等

防衛・航空宇宙



- ・地磁気センサー
- ・圧力センサー
- ・耐放射線レンズ
- ・カセグレン望遠鏡等
- ・人口衛星用光学素子等

通信・車・センシング



- ・ファイバー/導波路用自動調芯装置
- ・生産設備用光学ユニット
- ・光学モジュール等

その他産業装置等



- ・ナノオーダー観察製品群
- ・X線イメージングユニット
- ・NIR観察製品群
- ・ソルダリング関連等
- ・分析用製品

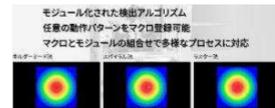
① 半導体向け設備組込製品、高精度光学ユニットの需要増

- ・高難易度光学ユニットの新規OEM獲得に注力中
- ・半導体関連OEM案件は増加見込み、49期も需要継続



② 通信デバイス向けシステム・ユニットの需要増

- ・超高精度調芯と高速調芯を両立した装置の案件獲得
- ・49期以降も装置・ユニットの需要増の見込み



③ 医療向けレーザーシステム・バイオフォトニクス用ユニットの需要増

- ・医療向け新PJが進行
- ・バイオフォトニクス用ユニットのOEM案件の需要が増加見込み

④ 研究用途大型国家PJ案件の出荷、案件継続対応

⑤ 防衛/航空宇宙関連向け光学ユニット・光学素子案件は49期継続受注

⑥ FPD向け生産設備用組み込みユニット

- ・生産設備のアップデートに使われる組み込み用観察ユニットの新規OEM案件の獲得
- ・OLED検査/加工装置の追加案件対応中



■ アジア地域（中国・韓国・台湾・シンガポール）

- ・中国を中心にした生産設備組込み用製品の需要が不透明も、大学・研究所向けの受注は増加
- ・大学・研究所向け自動調芯装置等の超高分解能製品の受注増加
- ・大学・研究所向け高難易度チャレンジ案件の受注実績増加

■ 北米・南米地域

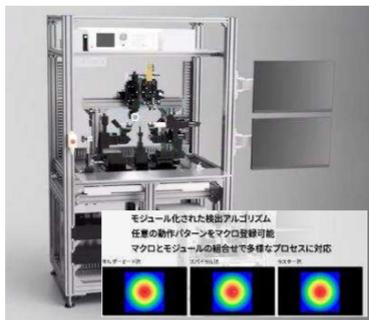
- ・東海岸エリアの開拓継続
- ・生産設備組込み用製品の需要が不透明
- ・国家PJ等の高難易度チャレンジ案件の受注獲得に注力
- ・バイオメディカル・バイオフォトニクス用光学ユニットの案件継続・出荷対応中

■ EU圏

- ・大学・研究所向け大口・高難易度チャレンジ案件の受注フォロー中
- ・バイオフォトニクス向け製品の受注フォロー中
- ・計測分野向けに求められる要求事項を改善したOEM光学素子案件を獲得・出荷対応中

- ① OEM・ODM案件創出
- ② チャレンジ案件(オンリーワン製品)獲得
- ③ 新規潜在顧客層開拓
- ④ お客様満足度向上
- ⑤ 魅力的な新製品投入・ラインナップ強化

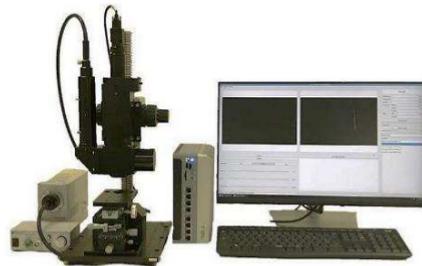
- 生産設備・検査設備組込み用途案件を中心に創出。
 特注対応力・応用例・動画を活用、基礎実験・生産技術構築を進めながら
技術部門・生産部門と連携、OEM・ODM案件を創出



新アルゴリズムを搭載した
自動調芯装置



多波長に対応した
加工観察ユニット

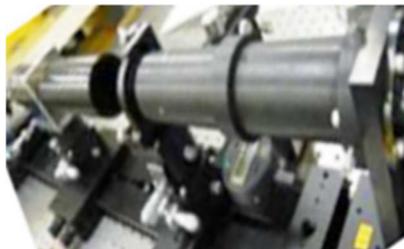


独自の観察技術を使った
光学素子外観検査装置



お客様からの高難易度要求事項を
満たした光学ユニット

■ 国内・海外から当社技術力へ期待した 国家PJ入札含む高難易度案件を具現化



高精度光学ユニット

設計技術
製造技術
評価技術

生産設備用OEM製品、
研究用途高分解能ユニット等の
問い合わせ・受注増加中



高精度オプティカル・キャビティ

スーパーミラー
接合技術
組立技術

量子関連等、先端研究分野、
海外含め、問い合わせ・受注
増加中

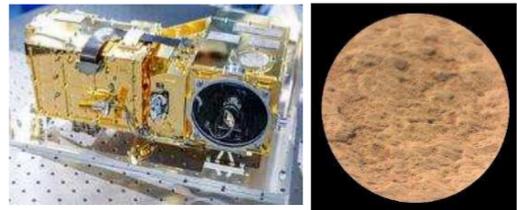


Image Credit:
LESIA Observatoire de Paris PSL

Image Credit:
NASA/JPL-Caltech/LANL/CNES/CNRS

NASA/CNES「Mars2020計画」

火星探査機搭載

SuperCam検出器用光学素子

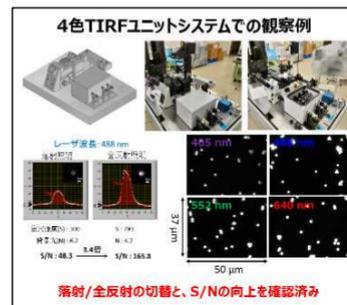
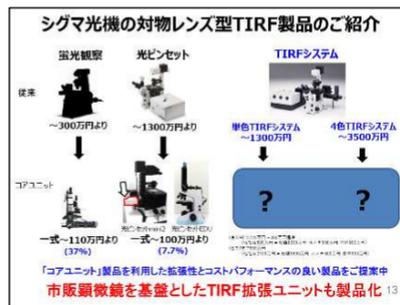
各国から天文・航空宇宙向け
案件の新規引き合いと受注

■ オンラインセミナー開催（2020/7より**継続**）

注目度の高いシグマ光機製品の製品紹介・
使用例など初心者の方が解り易いセミナーを
継続開催

参加者より高い満足度評価

1回/月 開催



■ オンラインプライベート展示会・製品選定サポート等

オンラインと直接訪問のハイブリッドで対応
お客様の都合に合わせた方法

➡ お客様満足度向上・新規案件獲得



■お客様から要望の多い、製品種類が多い製品グループの一覧表示ができるように改善しました。

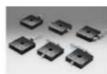
改善前

X軸スチールステージ (TSD)

TSD-X軸一覧

10418001-02

移動軸 種類 テーブルサイズ マイクロメータヘッド 取り付け マイクロ位置 移動量 負荷量



X軸スチールステージ / TSD-801SDM

¥63,000



X軸スチールステージ / TSD-801SDM

¥63,000



X軸スチールステージ / TSD-801SDM

¥63,000



X軸スチールステージ / TSD-801SDM

¥65,000



1

2

3

4

5

>

 製品探しに
時間がかかる

改善後

TSD-X軸一覧

TSD-X軸 共通仕様

品番シリーズ	TSD-251	TSD-401	TSD-801	TSD-851	TSD-801	TSD-1001	TSD-1201
テーブル高サイズ	25×40mm	60×60mm	85×65mm	80×80mm	100×100mm	120×120mm	
形公差	48N (5.0kgf)	196N (20.0kgf)	343N (35.0kgf)	294N (30.0kgf)	490N (50.0kgf)	588N (60.0kgf)	784N (80.0kgf)
移動精度 真直度	0.5μm	0.5μm	0.5μm	0.5μm	0.5μm	0.5μm	0.5μm
許容モーメント剛性ピッチング	3.0N・m	7.8N・m	13.2N・m	13.2N・m	19.4N・m	35.0N・m	44.0N・m
許容モーメント剛性ローリング	3.7N・m	7.8N・m	14.7N・m	14.7N・m	21.5N・m	41.0N・m	50.0N・m
モーメント剛性ピッチング	1.8°/N・cm	0.3°/N・cm	0.06°/N・cm	0.06°/N・cm	0.04°/N・cm	0.04°/N・cm	0.04°/N・cm
移動平行度	7μm	7μm	7μm	7μm	7μm	7μm	7μm

 一覧化により
検索・比較が
簡単に！！

X軸スチールステージ (TSD-251)

TSD-251 共通仕様

品番シリーズ	TSD-251
テーブル高サイズ	25×25mm
形公差	48N (5.0kgf)
移動精度 真直度	0.5μm
許容モーメント剛性ピッチング	3.0N・m
許容モーメント剛性ローリング	3.7N・m
モーメント剛性ピッチング	1.8°/N・cm
移動平行度	7μm


 更に詳細分類も
一覧化！！

TSD-251シリーズ仕様

品番	価格	取り付け位置	送り機構	取り付け	移動量	移動量1回転	マイクロメータ最小取	質量
TSD-251C	¥22,000	センター	マイクロメータ	METRIC	±3mm	0.5mm	0.01mm	0.07kg
TSD-251S	¥22,000	サイド	マイクロメータ	METRIC	±3mm	0.5mm	0.01mm	0.07kg
TSD-251SR	¥22,000	サイド(接手遠い)	マイクロメータ	METRIC	±3mm	0.5mm	0.01mm	0.07kg
TSD-251CFP	¥19,000	センター	ファインピッチスクリューアシスタ	METRIC	±3mm	0.25mm	-	0.07kg
TSD-251SFP	¥19,000	サイド	ファインピッチスクリューアシスタ	METRIC	±3mm	0.25mm	-	0.07kg
TSD-251SRFP	¥19,000	サイド(接手遠い)	ファインピッチスクリューアシスタ	METRIC	±3mm	0.25mm	-	0.07kg
TSD-251CDL	¥35,000	センター	新造し式マイクロメータヘッド	METRIC	±3mm	0.5mm	0.01mm	0.07kg
TSD-251SDL	¥35,000	サイド	新造し式マイクロメータヘッド	METRIC	±3mm	0.5mm	0.01mm	0.07kg
TSD-251SRDL	¥35,000	サイド(接手遠い)	新造し式マイクロメータヘッド	METRIC	±3mm	0.5mm	0.01mm	0.07kg



お客様満足度向上

■ 研究用途製品



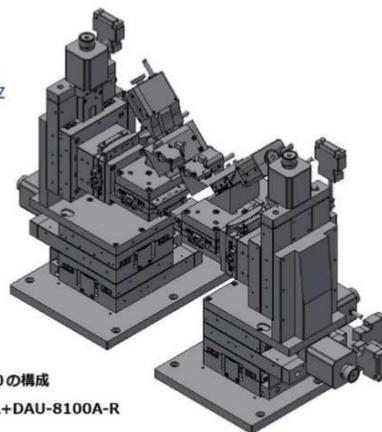
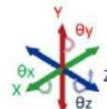
ご参考 : MHXシリーズ
(φ12.7-φ101.6mm)

新製品 MHX-PDM

ピエゾドライブモータ駆動高安定ステンレスミラーマウント
/ MHX-PDMシリーズ :

研究分野で好評いただいている高安定ミラーホルダーに、超高分解能と高安定を実現する最先端研究用途の製品をラインナップしました。

■ 生産設備用製品



DAU-8100A-0の構成
DAU-8100A-L+DAU-8100A-R

12軸自動調芯ユニット / DAU-8100A-0 :

高剛性・高性能ステージを使った再現性に優れた調芯が可能です。生産設備以外にも最先端研究分野に求められる高精度要求を実現する製品をラインナップしました。新アルゴリズムを搭載したソフトウェアと組み合わせることで、高速調芯が可能です。

超最先端研究・生産設備に必要な製品をラインナップ強化中

目次

1. 2023年5月期第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2023年5月期 事業戦略 及び 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2023年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわちこれら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおりに実現するという保証は致しかねますのでご留意ください。